

【PRESS RELEASE】

報道関係各位

2019年2月7日

リーボック

reebok.jp**「インスタポンプフューリー」や90年代を代表するレジェンドモデルの遺伝子を注入しさらに進化したモデル「ソールフューリー」のニューカラーが登場**

グローバルフィットネスブランドのリーボック（所在地：東京都港区六本木一丁目9番10号）は、リーボックのアイコンックモデル「Instapump Fury（インスタポンプフューリー）」のソール構造などを受け継ぎ、現代的デザインに昇華したシューズ「SOLE FURY（ソールフューリー）」のカラーチェンジモデルを2019年2月10日（土）より発売します。

2018年11月に登場した「ソールフューリー」は、数々の名作が生まれた90年代当時のシューズのテクノロジーやデザインを搭載し、話題を集めたモデルです。特に、2019年に25周年を迎えるリーボックのアイコンックモデル「インスタポンプフューリー」のソール構造である「スプリット クッション システム」をモチーフにしており、リーボックならではのボリュームのあるシルエットを生み出しています。

またアッパーは外側と内側でアシンメトリーなデザインを施しており、角度により、色・デザインが異なって見えます。メッシュ、ニットとダイビング用のウェットスーツとして使われているクッション性の高いネオプレン素材の組み合わせや、立体的に層をなして織り合わさったテクスチャーの紐（チャンキーシューレース）も特徴的です。

また、2月10日（土）の発売日から、「ソールフューリー」の最大取扱店舗である、ABC マート グランドステージ店舗にて、90年代に人気を博したベクタージャケットと共にスタッフが着用し、「ソールフューリー」の魅力を伝えていきます。

■ Reebok celebrates 90's

2019年、リーボックは、「ソールフューリー」の発売を皮切りに、25周年を迎えるインスタポンプフューリーのセレブレーション、また90年代に生まれたリーボックの様々なアイコンックシューズを訴求しながら、90年代を体験できる場を提供し、リーボックのヘリテージを訴求していきます。

「SOLE FURY」商品概要

「SOLE FURY」は 90 年代のリーボックの様々な人気を博したシューズのパーツやテクノロジーを搭載しています。



①



②



③

①Instapump Fury (インスタポンプフューリー)

屈曲性や軽量性を生み出すために
分離されたソールを採用し、
独特のフォルムを創出。

②Ventilator (ベンチレーター)

通気性を生み出すため、
90 年代当時、ランニングシューズとしては
画期的だった、
通気口をソール部分に搭載。

③3D Opus (スリーディーオーパス)

3D Opus のアッパー構造を受け継ぎ
軽量化を図るため、エンジニアードメッシュ、
ネオプレン、メッシュ等様々な素材を採用。
プルストラップをシュータンにも搭載。



「SOLE FURY」商品詳細

〈MEN'S〉

①



②



③



④



●サイズ：25.0cm～32.0cm

●品番/カラー：

- ① [DV6919] ホワイト/ブラック/ネオンレッド/ソーラーゴールド
- ② [DV6920] ホワイト/ブラック/スカルグレー/プライマルレッド
- ③ [DV4481] ホワイト/クラッシュドコバルト/ソーラーゴールド/コールドグレー
- ④ [DV4479] ブラック/トゥルーグレー

〈WOMEN'S〉

●サイズ：22.5cm～25.0cm

- ① [DV6923] ホワイト/ブラック/ソーラーゴールド
- ② [DV4486] コールドグレー/デニムグロー/ホワイト/ソーラーゴールド
- ③ [DV4488] ホワイト/ブラック

●自店販売価格：9,990円（税抜）

●販売店舗：・リーボック オンラインショップ (reebok.jp/running/solefury/)

・リーボック直営店舗：リーボック フィットハブ 六本木ヒルズ、ららぽーと EXPOCITY 博多キャナルシティオーパ、北千住マルイ

・リーボッククラシックストア：原宿、HEP FIVE、ダイバーシティ東京、あべの HOOP、立川立飛、横浜ビブレ、名古屋

・ABC マート/ABC マート オンラインストア (abc-mart.net/shop/e/e1001240/)

ABC マート グランドステージ、ABC マート スポーツ